

中学校教科等研修講座(英語科)

教科等指導員 天王寺川中学校 教諭 岡 佐和子

担当指導主事：増田 朋之

キーワード：即興性 学習形態 話すこと 書くこと 発表

1 実施概要

実施月日	講師等	場所・形態	演題（またはテーマ）
11月29日（木）	天王寺川中学校 岡 佐和子教諭	天王寺川中学校 2年4組教室 授業公開	「即興性を重視した授業実践（第2学年）」

2 主な内容

- (1) 「即興性」を重視した授業実践(第2学年)
 - ① 「行ってみたい国」というテーマに沿って、グループで会話した。その時に、友だちの発表に対して相づちを打ったり頷いたりすることにも留意させ、英語でコミュニケーションを続ける態度を育成した。
 - ② 3パターンのペア学習や、4人1組でのグループ学習を行うなど、学習形態を工夫した。
 - ③ 会話を通して、相手に質問したり、相手の質問に答えたりと即興で伝え合うことができるようにした。
 - ④ 会話の中で伝えた自分たちの気持ちや考えをまとまりのある文章で書くことができるようにした。
- (2) 「平成29年度大学と連携した英語指導力向上事業の伝達講習」
 - ① これからの英語教育に求められることについて
 - ② 4技能をバランス良く伸ばすための方法について



3 成果と課題

- (1) 成果
 - ① 即興で会話する活動を授業で取り入れる提示ができた。
 - ② English Leaderを中心とする班を作り、生徒はペアやグループでの学習でいきいきと活動することができた。
 - ③ 生徒は自分や相手の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができた。
- (2) 課題
 - ① 即興で会話したり、書いた文を発表したりするためには、失敗をおそれずに積極的に英語を使おうとする態度の育成が必要である。
 - ② 正しい英語を使うためには、文法事項を熟知する必要があるが、そればかりにこだわると即興で話すことが難しい。
 - ③ 仲間が即興で話す英語に間違いがあっても、からかったりしないクラスの雰囲気作りが必要である。